



BAREBOW ASIA 2024

FINAL MEDAL STANDINGS

MAY 16TH - 19TH, 2024



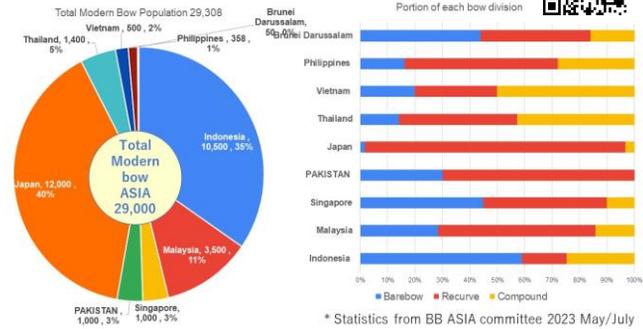
WAROENG SS GLADI BAREBOW ASIA CHAMPIONSHIP 2024 | YOGYAKARTA - INDONESIA

【試合概要】

期日：5月17日 - 同月19日
 会場：Mandara Krida Stadium / Yogyakarta
 参加国数：11ヶ国406人(内、外国選手145人)

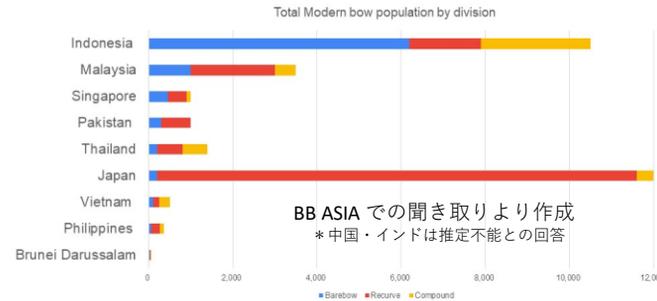
【アジアアーチェリー概況】

Current situation of ASIA Modern Archery



COUNTRY	PARTICIPANTS
INDONESIA	261
THAILAND	13
SINGAPORE	14
PHILIPPINES	22
MALAYSIA	46
VIETNAM	16
JAPAN	5
CHINA	22
PAKISTAN	3
BRUNEI DARUSSALAM	2
INDIA	2

©BB ASIA



【概要と背景】

1月号で告知・募集、3月号で坂野太一さんから現地事前訪問の記事を掲載したBarebow Asia 2024 がインドネシアジョグジャカルタにて5月16日から3日間の日程で開催された。

日本からは4名が参戦。総参加者406人、内開催国インドネシア以外の海外参加者は145名
 海外参加者の募集は12月1日に開始されたが設定された海外枠が48時間で埋まりアジアにおけるアーチェリー熱の高さを感じる滑り出しとなった。
 2023年3月に当時はBarebow ASEANとしてマレーシアの大会が開催、同年5月に日本がこの集まりに参加したのを契機にBarebow ASIAとして活動を拡大し、今回はASEAN外のパキスタン・中国・日本が新たに参戦した。Facebookのベアボウ（以下BB）愛好者の交流から始まったこの活動はすばらしい速さでその発展・規模の拡大をしている。

【リモート・アーチェリー大会がつかないだきっかけ】

コロナ下で高校生の試合ができないことを残念に思った日本のアーチャーが開催した“リモートアーチェリー大会”
 やがてコロナ下の閉塞感から世界中のメダリストを含むアーチャーが参加するイベントとなり、アジアではBarebow ASIAの核となるマレーシアインドネシアのアーチャーとつながったのが日本がこのSNS上のあつまりに参加したきっかけ。
 日本が参加したことによりBarebow ASIAとなり地域拡大した友好団体の発展に結び付いた。

【この大会に参加して】

近代アーチェリーが、人種・国籍・宗教・言語・年齢・性別を超えた一つの文化として人びとをつなぐ存在であることを体感できる大会となった。
 世界では戦乱・自然災害で苦しむ人たちが多く居なかでこのような平和の祭典に参加できたこと、アーチェリーのボーダーレスな文化としての素晴らしさを実感・体験できたことに感謝したい。
 この大会はインドネシアの古都ジョグジャカルタ州のアーチェリー協会会長であり、メインスポンサーでもあるWaroeng SS社のYoyok氏のリーダーシップのもとすべてのイベントが参加者の期待を超えるレベルでの運営となった。
 海外アーチャー全員を空港まで出迎え、警察車両の先導で各自のホテルに送り届けることから始まった。初日の昼食を選手に無料buffestailで準備し交流をうながす。そのおかげもあり選手同士の交流は活発で記憶に残るものとなった。
 先にPre-visit（1月号記事）で入った坂野太一さんのお人柄と英語力でアジアのアーチャー達をとりこにしており今回は全日フィールド参戦のため欠席にもかかわらず、その恩恵で今回日本選手はどこでも人気者となった。握手と写真を一緒に撮りたいという申し出を多く受けた。（主催者のYouTube・Instagram動画は次ページを参照）

【Youtube/ Instagram】



【次回以降の Barebow ASIA】

次回のBB ASIA 2025はタイで開催予定（時期・会場未定）
 これとは別にインドネシアでは25年にインドネシアBB選手権を開催し、アジアから海外選手の参加も受け付けてとしている。さらに26年にはアジアを超えて世界の選手を対象に世界大会を開催する計画が今大会の閉会式にあきらかにされた
 詳細情報はわかり次第下記のホームページにUPする
<https://enjoyglobalarchery.com/>



406人全員がベアボウ

406本のベアボウ

Photo ©大坪

【試合結果】

Qualification round BBM 通過は最高 640 点最低571点
 571点に3人がおり Shoot off で1名がトーナメント進出
 日本選手は蒔田選手の総合80位、マスタークラス7位が最高となった。その他の日本選手の順位は大坪147位（マスター23位）、Igede Wiriyanta 162位、川村192位（マスター37位）（全員都ア協所属）



← lanseo で詳細

QUALIFICATION ROUND MEDALLISTS

After 72 Arrows

Barebow Women								
Pos.	Athlete	Class	Country	50m-1	50m-2	Tot.	1stX	X
1	THU THUY BE	W	VIE1 Barebow Vietnam - 1	306/2	314/1	620	14	5
2	PATTAMAWADEE Yuenprakon	W	THAA Thailand Barebow A	304/3	305/2	609	12	5
3	LITA HASTUTI	W	MAPU X Archery Ppu	294/5	303/3	597	14	6
4	AZARINE DZAKIYAH Alfasya	W	EBBS East Borneo Barebow Squad (Eb	313/1	284/17	597	12	5

After 72 Arrows

Barebow Men								
Pos.	Athlete	Class	Country	50m-1	50m-2	Tot.	1stX	X
1	MENG XINGGANG	M	CZEN2 Barebow China - Zhendan - 2	321/3	319/2	640	21	2
2	WANG LI	M	CZEN1 Barebow China - Zhendan - 1	321/2	316/4	637	16	5
3	GUNAWAN SAPUTRA	M	MBBI Ambo Archery Team	322/1	304/18	626	14	3
4	ARIFIN AR	M	WSS1 Wareng Ss Archery #1	309/10	317/3	626	15	5

OLYMPIC ROUND MEDALLISTS

Barebow Women

Rank	Name	NOC
1	AZARINE DZAKIYAH Alfasya	EBBS East Borneo Barebow Squad (Ebbs)
2	PATTAMAWADEE Yuenprakon	THAA Thailand Barebow A
3	YAN XUEJIAO	CZEN1 Barebow China - Zhendan - 1
4	NINING MALIS	MACT Mac Team

Barebow Men

Rank	Name	NOC
1	MENG XINGGANG	CZEN2 Barebow China - Zhendan - 2
2	JETSARIT YODKAM	THAA Thailand Barebow A
3	JIESHUNG	KDJPA Kompak Djp A
4	DWI HENDRA Wirawan Sakti	FMALA Fast Malang Archery Club



【日本側の体制；Enjoy Global Archery 活動】

Barebow ASIAの活動に触発され、日本では全ア連の目的である『日本と世界の人々が信頼で結ばれることが、私たちの真のターゲットです。』に共感した仲間数名ですべての弓種を対象にした、Enjoy Global Archery 活動を昨年7月より開始、Zoom, Messengerなどでの打合せを重ね、この目的の実現に向けて活動している。



【Shibuya Cup Fukushima】

20回の節目に海外選手へオープンされるShibuya Cup Fukushima. Enjoy Global Archery 活動はこの試合への海外アーチャーのエントリーを渋谷アーチェリーから委託されている。（活動のHPは下記。）

<https://enjoyglobalarchery.com/>

Enjoy ! Global Archeryファシリテーター 大坪誠
 International contact: enjoyglobalarchery@gmail.com

【文化交流とアーチェリー】

試合は真剣にたのしみ、そしてアーチェリーという共通の文化をともに語り合う、また歴史探索や観光でその国や他の参加者の国の歴史・文化に興味を持ち、理解しあうことが世界平和やダイバーシティに資すると思われる。

Enjoy Global Archery の活動を通じてそんな未来を見据えたい
 （記：Enjoy Global Archery ファシリテーター 大坪 誠）



世界遺産